



# いしかわ 労 福 協

第676/677号 2024年9月25日

発行所 石川県労働者福祉協議会  
発行責任者 福田 佳央  
編集人 上野 貞彦  
〒920-0024 金沢市西念3丁目3番5号  
電話 (076) 231-1737  
FAX (076) 231-1731  
<https://www.ishikawa-rofukukyo.jp>  
info@ishikawa-rofukukyo.jp  
毎月1回 25日発行

## 中部労福協

# 第10回労働運動・労働者福祉運動 理念・歴史・リーダー養成講座を開催

東海・北陸・近畿の各府県労福協で構成する中部労福協は、8月1日(木)・2日(金)の2日間「第10回労働運動・労働者福祉運動・理念・歴史・リーダー養成講座」を開催した。

この講座は、次代を担う労働組合員、労働者福祉事業団体職員を対象に開かれたもので、12府県の輪番制で今回は金沢市内のホテルで行われた。

冒頭、水野仁中部労福協会長(奈良県労働者福祉協議会)が主催者として挨拶した後、福田佳央石川労福協理事長が歓迎の挨拶をした。

講座は、5つの講義で構成され、講義1では、石川県社会福祉協議会専務理事の永下和博氏が「令和6年能登半島地震を振り返る～被災者に寄り添う社協職員の苦悩と誇り～」と題して、被災者の支援を行う中での気づきやボランティアの心構えについて講演した。続く講義2では、労働者福祉中央協議会事務局長の南部美



開催県を代表して挨拶した福田理事長

智代氏から、労福協の成立ちや今後の課題などについて、講義3では、県ライフ・サポートセンター運営委員長で金沢地域ライフ・サポートセンター代表幹事の狩山久弥氏と同事務局幹事の宮坂信詞氏が「コロナ禍におけるライフ・サポートセンターの取り組み」として、3密を避ける人流抑制下でのライフ・サポートセンター活動の取り組みについて講演した。講義4・5では、北陸労働金庫本店営業部長の田川良司氏・こくみん共済coop石川推進本部事務局長の宮澤裕二氏がそれぞれ自主福祉運動にかかる取り組みについて、各々講演した。

最後に清水貞雄中部労福協副会長(愛知県労働者福祉協議会)が、講義のまとめを述べつつ労働者福祉運動の更なる活性化を期待する挨拶を行った。



中部労福協傘下の12府県からの参加者

## 北陸労働金庫総会



挨拶される辻政光理事長

北陸労働金庫第23回通常総会が、2024年6月25日(火)、石川県立音楽堂で開催された。

冒頭、辻政光理事長が以下のように挨拶された。「1月1日に発生した、最大震度7の令和6年能登半島地震で亡くなられた方に心からお悔やみを申し上げ、被災された全ての方にお見舞い申し上げます。

そして、今回の災害で特に被害が大きかった自治体である珠洲・輪島・七尾・あわら・氷見の各市に対し、一日も早い復旧・復興を支援するための支援金を寄付した。さらには高岡市にも支援金の寄付を予定している。被災された自治体の復興・復旧への支援対策に活用してほしいと願っている。

2023年度決算の特徴について結論から申せば、増収増益となった。対前期比にて経常収益は6億91百万円増加の96億27百万円、経常利益は3億50百万円増加の13億11百万円、当期純利益は2億94百万円増加の9億84百万円となり事業計画で約束した5億57百万円の当期純利益を確保することが出来た。また、融資新規実行額では659億63百万円、融資残高の増加額は230億3百万円と事業計画で掲げた計数計画を大きく上回ることができた。

今後、マイナス金利解除後の金利上昇による預金利息の負担増加も想定され、金庫が「持続可能を実現する」事業運営をしっかりと確立し、会員・顧客から「必要とされる北陸労働金庫」であり続けるために貸出金の増加や役務収益の拡

大と合わせ経費削減を継続し、金庫全体で取り組みを継続していく必要があると考えており、引き続き協力のほど宜しくお願いしたい。

2024年度の経営にあたって重視していきたい内容だが、まずは生活応援運動および被災者支援への取り組みが最優先と考えている。

「生活応援運動」における取り組みでは会員と連携した個別面談・アンケート等を実施し、他の金融機関で利用中のローン見直しに伴う金利・返済金の負担軽減を提案する活動を、引き続き会員と一体となり展開していく。能登半島地震で被災された顧客への生活再建に向けた施策として(1)延滞損害金の返戻(2)返済猶予(元金返済を一定期間繰り延べ)(3)特別措置に係る条件変更手数料の免除(4)災害救援ローンの取扱いを実施している。状況を鑑み来年3月末まで延長した。今後も被災者支援に向き合い相談活動に取り組んでいきたい。

「復興応援定期預金」の取り組みについてだが、2024年6月3日より令和6年能登半島地震の被災者支援を目的に、地方連合会と連携し復興応援定期預金「結(ゆい)1」「結(ゆい)2」を発売している。取扱期間終了後の預入残高に応じた義援金を被災地域に寄付する予定である。今回の取り組みは、北陸3県の労働者福祉協議会、地方連合会と連携した「ろうきん運動」として展開しつつ社会貢献活動の一環として支え合い・助け合いの精神の下、被災地との「共生・復興」に繋げていきたいと考えている。

結びに、会員各位の益々の発展と組合員をはじめ、北陸労働金庫を利用いただいている全ての顧客の健康と活躍を祈念する」

議案審議では、「2024年度事業計画」など全議案が承認され、成功裡に閉会した。

## 「こくみん共済 coop 石川推進本部 第7回 組合員代表者会議」 および「石川県勤労者共済生活協同組合 第69回通常総代会」



挨拶される黒谷治夫本部長

2024年7月30日(火)、石川県立音楽堂 邦楽ホール(金沢市昭和町20番1号)において、「こくみん共済 coop 石川推進本部 第7回 組合員代表者会議」および「石川県勤労者共済生活協同組合 第69回通常総代会」を開催し、2023年度事業報告および2024年度事業計画などのすべての議案が承認・決定されました。

- ① 令和6年能登半島地震では、全国で2万件以上の被災受付があり、石川推進本部では8千件を超える被災受付件数がありました。発災以降、本部・中部統括本部と連携を取りながら、「被災された組合員に1日でも早く共済金をお届けする」ことを第一義に現地調査活動、共済金のお支払いを進めてまいりました。

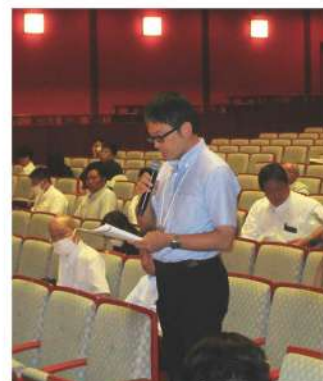
2023年度の火災共済・自然災害共済の共済金の給付状況については、6,370件6,135,631,793円のお支払いとなりました。

- ② 能登半島地震で被災された組合員の皆さまに「最後のお一人まで」共済金をお支払いする取り組みを進めるとともに、「能登半島地震」や頻発する自然災害を踏まえ、協力団体および組合員へ「無保障者・保障不足者の防止」を呼び掛け、「組合員の暮らしを守る活動」を展開します。
- ③ 2024年度は、公式アプリの導入促進を継続し、「こくみんLifeサポート」の活用による利便性向上をはかり、「新しい助け合い」の実践に向けた取り組みを進めていきます。
- ④ 代表委員補欠選挙結果が報告され、2名の代表委員が新任されました。新任された代表委員は次のとおりです。

代表委員 岩田昭彦(いわた あきひこ)

代表委員 笠間正弘(かさま まさひろ)

- ⑤ 石川県勤労者共済生活協同組合 第69回通常総代会も同時に開催されました。2024年度については、引き続き組合員の拡大、出資増強を図ります。総合(慶弔)共済のほか、連合会の各種共済事業に関する普及宣伝を行います。



## 労福協理事会



石川労福協は、第3回理事会を7月18日(木)、第4回理事会を8月23日(金)にそれぞれ開催した。

理事会において、2025(令和7)年度における県内各自治体への政策要望にかかる要請書について審議し決定した。

このほか、第3回理事会では2024全国福祉強化キャンペーンの取り組みなどを確認し、第4回理事会では、第22回福祉グラウンドゴルフ中央大会や能登半島地震復興祈念チャリティゴルフ大会の開催など秋の取り組みを決定した。

## 第22回福祉グラウンド・ゴルフ中央大会実行委員会



労福協ライフ・サポートセンターは、7月23日(火)フレンドパーク石川において、第22回福祉グラウンド・ゴルフ中央大会第1回実

行委員会を開催した。

委員会には、金沢市グラウンド・ゴルフ協会、石川県障害者スポーツ協会、労福協ライフ・サポートセンターから、計8名が出席し、実施方法等について協議を行った。

今大会については、2024年10月22日(火)に開催することとなった。(雨天の場合は、翌日の10月23日(水)予備日)

その他、競技ルール・スコアカードの集約方法・順位の決定方法についても協議し、「大会実施要綱」が確認された。今後、各地域LSC、石川県障害者スポーツ協会において予選会を開催し、本選に臨むこととなる。

### これからの行事予定

開催日	曜日	行 事	会 場
8月26日	月	石川県勤労者互助会 役員会	フレンドパーク石川
9月 3日	火	労福協・さわやかU 意見交換会	〃
6日	金	石川県退職者連合30周年記念式典	ANA ホリデイ・イン金沢スカイ
10日	火	労福協 第4回三役会議	フレンドパーク石川
〃	〃	〃 第5回理事会	〃
12日	木	中部会館協 第2回幹事会	富山市
〃	〃	全国会館協 第54回定期総会(～13日)	〃
19日	木	中央労福協 地方労福協会議	Web
21日	土	食みどり水NW 支援米稲刈り	牧山町
30日	月	自治体要請 自治体担当者会議	地場産業振興センター
〃	〃	〃 連合石川地方議員団懇談会	〃
10月 8日	火	食みどり水NW 幹事会	連合石川
12日	土	ありがとうろうぎんフェスタ2024	産業展示館2号館
15日	火	中部労福協 研究集会(～16日)	京都市
17日	木	県LSC 能登半島地震復興祈念 第1回チャリティーゴルフ大会	能登島 G & CC
21日	月	自治体要請 加賀地区自治体訪問	かほく市以南自治体
22日	火	県LSC 第22回福祉グラウンド・ゴルフ中央大会	大和町広場
23日	水	自治体要請 羽咋・七鹿郡市自治体訪問	羽咋・七鹿郡市自治体
25日	金	〃 輪島市・穴水町自治体訪問	輪島市・穴水町
28日	月	〃 珠洲市・能登町自治体訪問	珠洲市・能登町
11月 1日	金	石川県勤労者互助会 役員会	北陸労金本店ビル
7日	木	労福協 第5回三役会議	フレンドパーク石川
8日	金	石川県消費者大会	地場産業振興センター
9日	土	食みどり水NW 支援米発送式	フレンドパーク石川
11日	月	労福協 第6回理事会	〃
12日	火	ワークピア横浜 被災地視察・意見交換会	〃
17日	日	労福協 第17次日中友好訪問代表団(～21日)	中国蘇州市ほか
12月14日	土	勤労者美術展 作品受付(～15日)	フレンドパーク石川
18日	水	〃 開会式	21世紀美術館
22日	日	〃 表彰式	〃
29日	日	年末年始休業(～1月3日)	